

## 植物編

ページ	修正箇所	誤	正
2	上から2行目	・・・ーいしかわレッドデータブッカー <植物編>	・・・<植物編>ーいしかわレッドデー タブッカー
3	上から19行目、エ	・・・期すため、自然保護連合	・・・期すため、国際自然保護連合
9	表1-1 4、石川県	絶滅危惧Ⅰ類 (NE)	絶滅危惧Ⅰ類 (EN)
26	表4、サイコクヒメコウホネ、国	VU	(空白)
26	表4、ヒメコウホネ、国	(空白)	VU
27	表4、ハリノキテンナンショウ、国	EN	(空白)
54	マツバランの環境省カテゴリー	絶滅危惧Ⅱ類	準絶滅危惧
55	テドリドクサ：生態など	胞子は未熟さず	胞子は熟さず
63	カゴノキ：選定理由	県内でただ1箇所だけに	県内で中能登にだけ
64	トチカガミ：生態など	枕水生	沈水性
79	クサスギカズラ：県内分布	能登全域と加賀中央区、南加賀区	南加賀区
89	キンバイソウ：県内分布	白山高地地区	白山高地地区
94	フユザンショウ：分布図	(南加賀区の分布)	削除
96	ヤナギヌカボ：選定理由	1か所	2か所
103	ハマベンケイソウ：危険要因	産地極限	産地局限
106	カワヂシャ：選定理由	生育地が限ら	生育地が限られ
113	ムラサキミカキグサ：写真の撮影者	白井伸和	本多郁夫
121	ムカゴニンジン：生態など	葉脇	葉腋
130	カミコウチテンナンショウ：形態	テンナンショウ科	テンナンショウ属
135	オヒルムシロ：生育環境	河川など	河川など
144	イイヌマムカゴ：形態	両種の	類似種との
148	ミクリゼキショウ：生態など	多年草草本	多年生草本

## 植物編

ページ	修正箇所	誤	正
150	イトイ：形態	5～15mm	5～15cm
156	マツモ：生態など	植芽	殖芽
158	ミヤマオダマキ：形態	はから距	から距
165	オオツルウメモドキ：生態など	雌雄異種	雌雄異株
204	ヒメイタチシダ：国内分布	福島県以北	福島県以西
208	フタバアオイ：県内分布	南加賀区、口能登区	南加賀区、加賀中央区、口能登区
210	クロモ：生態など	雌雄異種	雌雄異株
210	クロモ：県内分布	中能登区、南加賀区	中能登区、加賀中央区、南加賀区
213	イトモ：特記事項	orientalis	× orientalis
222	ヤマトキソウ：生育環境	産地	山地
225	ホシクサ：形態	幅幅	幅
240	ヒロハヘビノボラス：県内分布	外浦区、南加賀区	外浦区
241	オオミスミノウ：特記事項	Hapatica	Hepatica
247	ホザキノフサモ：選定理由	R-	R0
247	フサモ：選定理由	R-	R0
249	エゾノレンリソウ：分布図	(南加賀区の分布)	(削除)
258	ナエバキスミレ：県内分布	加賀中央区	白山高地区
261	シロウマアカバナ：県内分布	白山高山区	白山高地区
262	メグスリノキ：写真の撮影者名	林 二良 葉：白井伸和	林 二良
267	ヤナギイノコヅチ：県内分布	南加賀区	南加賀区、加賀中央区
287	ミヤマウド：県内分布	白山高山区	白山高地区
289	ホタルサイコ：国内分布	、日本固有	(削除)
293	ヒメスギラン：写真の撮影者名	林 二良	白井伸和

## 植物編

ページ	修正箇所	誤	正
304	ノトウミヒルモ：学名	J.Kudo	John Kuo
306	コシノコバイモ：形態	十部	上部
325	ウスゲチョウジタデ：分布	：本州、（関東以西）、九州、琉球	（削除）
336	ハクサンサイコ：分布	白山高山区	白山高地区
336	ミヤマゼンゴ：分布	白山高山区	白山高地区
350	ヒメキカシグサの環境省カテゴリー	該当なし	絶滅危惧ⅠA類
357	ヤマゼリ：分布	石川植物誌	石川県植物誌
383	上から2行目	加賀能登の植物図鑑	加賀能登の植物図譜
383	上から2行目	加賀能登の植物図鑑刊行会	加賀能登の植物図譜刊行会
383	下から18行目	全日本農村教育協会	全国農村教育協会
383	下から16行目	水田光男	水田光雄
383	下から15行目	全日本農村教育協会	全国農村教育協会